

2026年6月29日

“空飛ぶクルマ”で交通インフラ革命を目指す 「株式会社 SkyDrive」への出資について

ごうぎんキャピタル株式会社が運営する「ごうぎんご縁結び1号ファンド（以下、当ファンド）」は、次世代の交通手段である「空飛ぶクルマ」の開発において国内で最も先行する株式会社 SkyDrive（以下、当社）に出資いたしましたので、お知らせします。

記

1. 出資先概要

出資先名	株式会社 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤 知浩
所在地	愛知県豊田市挙母町 2-1-1
出資形態	株式（第三者割当増資）の引き受け
事業内容	空飛ぶクルマ（電動垂直離着陸航空機）の開発・製造等
設立	2018年7月18日
ホームページ	https://skydrive.co.jp/

2. 当社事業の特徴と出資背景

当社は、電力を動力源とした垂直離着陸が可能な機体「空飛ぶクルマ」を開発するスタートアップです。空飛ぶクルマは、高市政権が重点投資対象と位置付ける戦略17分野に盛り込まれており、次世代の交通手段として期待されています。当社の開発する機体は、CO2を排出しないため環境負荷が低く、ヘリコプターに比べて低コスト、低騒音、小スペースで離発着可能であることが特徴であり、2025年4月の大阪・関西万博会場内での公開デモフライトに成功しています。

空飛ぶクルマは災害時の緊急輸送や物資輸送、観光地での遊覧飛行などの面でも活用が想定され、地域の課題解決にも貢献し得るものです。

このような社会的意義と高い成長可能性を踏まえ、弊社は出資を決定しました。今後も山陰合同銀行グループでは、優れた技術やサービスを有する企業の挑戦を支え、社会課題の解決や、より豊かな社会の実現に向けて取り組んでまいります。

以上

【参考①】機体「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の特長とスペック

騒音

(ヘリコプター比)

1/3以下

離陸重量

(ヘリコプター比)

1/2以下

部品点数

(ヘリコプター比)

1/10以下

基本仕様

最大搭乗人数 3名 (操縦士1名+乗客2名)

機体サイズ 11.5m × 11.3m × 3m
(全長×全幅×全高) (ローターを含む)

駆動方式 12基のモーター・ローター

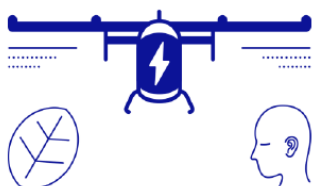
最大巡航速度 100 km/h (対気速度)

航続距離 15 ~ 40 km



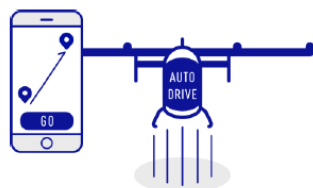
【参考②】空飛ぶクルマの特徴と利点

電動



低コスト
低騒音
CO2排出ゼロ

自動/自律飛行



簡単に操縦可能
将来的に自律飛行も可能

垂直離着陸



インフラ小
点から点への移動

騒音・飛行難易度・機体価格が
既存の「航空機」ではなく「自動車」に近づき
空の日常利用を可能にする

<本件に関するお問い合わせ先>

ごうぎんキャピタル株式会社

投資事業部 梶谷 研 Tel 0852-28-7170